

**おたる地域包括ビジョン協議会主催 研修会のご案内**  
**「地域まるごと元気にするための新しい総合事業」**  
**～リハビリテーションを軸にした取り組み～**

地域包括ケア実現のため、介護予防の充実・強化が求められております。要支援者に対するサービス提供の方法を給付から事業へ見直し、地域支援事業の枠組みを活用して市町村が総合的に取り組むことで地域の高齢者を支える社会を目指すことは、医療と介護の連携強化が益々必要な課題となっています。2015年の介護保険法の改正に伴い、全国の全市町村は予防給付の通所介護・訪問介護を市町村による「新しい総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）」に移行することとなります。

今回、熊本県内外で「新しい総合事業」を先駆的に実施され、厚生労働省「第1回健康寿命をのばそうアワード」企業部門優良賞を受賞された「くまもと健康支援研究所」より、提携市町村での取り組みをご紹介していただき、地域での課題解決を進めていく学びの機会として企画いたしました。関係各位の多数のご参加をお願いいたします。

**【日時】4月16日(土)13:30～15:30**

**【場所】小樽市医師会館 講堂**

**【講演】「地域まるごと元気にするための新しい総合事業」**  
 ～リハビリテーションを軸にした取り組み～

**【参加費】無料**

**【申込み】4月8日(金)までに必要事項記入の上、FAXにてお申し込みください**

**【問い合わせ先】**

おたる地域包括ビジョン協議会  
 小樽市医師会 電話22-4111 FAX 33-9544  
 小樽市富岡1丁目5番15号

**【講師】株式会社くまもと健康支援研究所**  
 代表取締役 松尾 洋 氏



〈略歴〉

熊大教育学部で教育学修士を取得後、熊大医学部大学院で公衆衛生分野を専攻。2006年12月に株式会社くまもと健康支援研究所を設立し、熊本県内外の健康づくりに従事。2009年より医商連携まちづくり「うえきモデル」に取り組み、医療機関、自治体、医療保険者、商業者、民間事業者が連携した疾病予防、疾病管理サービスを開発。医商連携「うえきモデル」は、厚労省「第1回健康寿命をのばそうアワード」企業部門優良賞を受賞。

**おたる地域包括ビジョン協議会研修会参加申し込み書**

**FAX送信先 0134-33-9544(小樽市医師会)**

氏名	所属	職種・役職